第2回臨時生活ケアセンター（10月26日～11月27日期）報告（速報版）

自彊館三徳寮に臨時に開設された「生活ケアセンター」（１回45名受入れ・二泊三日）受付け状況報告

受付は、あらかじめ配布した整理券の番号順に行われた。第１回目の整理券の配布は１０月１８日に行われた。２回目の整理券配布は１１月２５日早朝に行われた。いずれの配布日にも、前日から列ができる状況であった。

1. 利用状況

定員数は６７５名であったが、反失連受付終了後、三徳寮の受付けに間に合わなかったものが２名、赤痢感染者が３名あり、実際の利用者は６７０名となった。

利用者６７０名の内訳は、１回のみ利用が６２０名、２回利用が５０名である。

1. 年齢構成

反失連受付け実人員６２５名の年齢構成は以下の通り（２回利用者で期間中に誕生日を迎えたものは高いほうをとった）。

平均年齢～５６．１歳、中央値～５７歳、最頻値～５７歳、最少年齢～３２歳、最高年齢～７１歳

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年齢区分 | ３０－３４ | ３５－３９ | ４０－４４ | ４５－４９ | ５０－５４ | ５５－５９ | ６０－６４ | ６５－６９ | ７０－７４ | 総計 |
| 計 | ４ | ７ | ３１ | ７７ | １０２ | １８０ | １６７ | ５３ | ４ | ６２５ |

　　　　０．６％　　１．１％　　５．０％　１２．３％　１６．８％　２８．８％　２６．７％　８．５％　０．６％

1. 再利用までの期間

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 入所1回目待機 | | 入所2回目待機 | | |
| 平均 | 22.184 | 平均 | 19.58 |
| 中央値 | 21 | 中央値 | 19.5 |
| 最頻値 | 30 | 最頻値 | 18 |
| 最小 | 8 | 最小 | 5 |
| 最大 | 39 | 最大 | 31 |
| 人数 | 625 | 人数 | 50 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 入所1回目待機 | | 入所2回目待機 | | |
| 平均 | 11.875 | 平均 | 14.25 |
| 中央値 | 9 | 中央値 | 15 |
| 最頻値 | 8 | 最頻値 | 15 |
| 最小 | 8 | 最小 | 5 |
| 最大 | 23 | 最大 | 24 |
| 人数 | 8 | 人数 | 8 |

整理券配布から１回目の入所までの日数は、上の表の左。右は、２回利用したものの１回目から次の２回目までの待機日数ほかである。

なお、補助券ではなく正規の整理券で２回入所したものが８名存在する。

参考までに前回の報告を、以下に再録する。『８月１６日の整理券配布から利用（８月１６日）までの最長待機期間期間は３２日である（２４名が該当）。９月１７日の再配布から利用までの最長待機期間は１１日である。２回以上利用者の再利用までの期間は、平均２５．４日、最大３８日、最少４日、最頻値３０日であった。１０日未満～９名、２０日未満～２１名、３０日未満～３９名、３０日以上～４９名。１０日未満のものはほとんどが整理券再配布の直前に１度目の利用（３０日以上の待機の後）をしたものである。』

1. 飛び番状況　整理番号順の紹介で、乗り遅れは無効とした。番号の飛んだ状況は以下の通り。

１０月２６日～６名、１０月２８日～４名、１０月３０日～３名、１１月２日～１０名、１１月４日～１１名、１１月６日～１６名、１１月９日～１２名、１１月１１日～１１名、１１月１３日～１２名、１１月１６日～１７名、１１月１８日～２０名、１１月２０日～３３名、１１月２３日～４３名、１１月２５日～８名、１１月２７日～１１名。飛び番号計２１７。

前回同様に３０日近くの待機で飛び番号が増えている。今回は整理券への移行もあまりスムーズに行かなかったように思われる。

1. 仮のまとめ　前回同様に、野宿者対策としては有効に機能しうることを証明する結果が現れていると思う。規模の拡大・他の施策との連携も考え合わせ、長期に実施されるべきであると考える。